

編集後記

事故や病気が原因で突然私達にその日がやってきました。暴力や健忘・無気力など、変貌する本人と解決の手立てが見出せない家族はただオロオロするばかりでした。

家族会が出来て、病気の勉強をしたり、文集を発行したり、法律の改定を願って署名活動もしました。取り組みから10年が過ぎ、病気や介護のことはすぐに解決しないけれど、他人には理解できないこともすぐに語り合える優しい家族会になりました。

今回の情報誌の発行では、各方面からご協力をいただきました。堺脳損傷協会の納谷敦夫先生はじめ、編集方針や内容をご指導いただいた宮城県保健福祉部障害福祉課・仙台市健康福祉局同部障害支援課及び関係機関のご担当、参照・引用をご快諾いただいた下記組織の皆様に対し、心より感謝申し上げます。

また、この冊子に関するご質問・ご意見などは、当家族会ホームページの質問コーナー（問い合わせページ、掲示板など）にお寄せください。

この支援情報マップが各方面で活用され、暖かなネットワークが広がることを願ってやみません。

平成24年3月31日 支援情報マップ発行事務局

秋山正信

作成時に参照・引用した資料等

第1章 はじめに

- ・「高次脳機能障害・脳損傷に必要な支援情報マップin 堺市2010」（堺脳損傷協議会）

第2章 高次脳機能障害に見られる特徴的な症状例とその対応

- ・「ハイリハ東京」（高次脳機能障害若者の会）ホームページ
- ・「高次脳機能障害の理解と支援の充実を目指して（2010年版）」（東京都心身障害者福祉センター）パンフレット

第3章 受傷後の生活

- ・「高次脳機能障害・みんなで支えるその理解と支援のために」（岡山県）パンフレット
- ・「高次脳機能障害の方への就労支援」（独法高齢・障害者雇用支援機構 障害者職業総合センター）パンフレット

第4章 行政と民間のサービス 及び 第5章 各種制度

- ・「くらしのガイド・健康と福祉」（仙台市）ホームページ
- ・「わかる障害年金制度」（公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会）ホームページ
- ・「成年後見制度完全マニュアル」（いなげ司法書士事務所）ホームページ
- ・行政書士法人交通事故・後遺障害サポートセンター
- ・高次脳機能障害.net

第6章 相談・コミュニティ

- ・「保険福祉ガイドはーとページ」（仙台市）ホームページ
- ・「メンタルヘルスガイドほっとするー」（宮城県精神保健福祉センター）パンフレット

第7章

- ・「ある日を境に 高次脳機能障害を歩む」河北新報社 河北新報特集記事（2011年）

高次脳機能障害者・脳損傷者とその家族に必要な情報マップ（仙台／宮城）

第 一 版 平成24年 3月 31日

発 行 所 高次脳機能障害者家族会 仙台／宮城

ホームページ : <http://tbi-miyagi.jimdo.com/>

本書は、「著作権法」によって、著作権等の権利が保護されている著作物です。本書の全部または一部を、無断で転載、複写機等による複写複製、電子的装置へ入力等を行うと、著作権等の権利侵害になります。
